

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	鳥取県米子市
共同提案者名	鳥取県境港市、ローカルエナジー株式会社、株式会社山陰合同銀行
対象年度	令和6年度

＜総論＞

令和6年度における計画の変更箇所について
・新規契約、契約予定の施設の追加、廃止済施設等の削除による電力需要量の修正。 ・クリーンセンターの自家消費量の増加等による電力供給量の修正。 ・ローカルエナジーが新たに創設予定の「脱炭素先行地域プラン」利用の追加。 ・中心市街地、観光地への太陽光発電設備の設置は行わないことに修正（代わりに公共施設群に設置することで目標発電量を確保する）。 ・再エネ需給調整蓄電池事業については、経済産業省の補助金を活用して実施予定。 ・荒廃農地事業については、実施候補地2ヶ所（一部雑種地を含む荒廃した農地、荒廃した市有地）を追加。

今後の計画の変更可能性について
・施設の新設、廃止等により電力需要量が変更となる可能性がある。 ・ローカルエナジーとの新規契約、契約解除により電力需要量が変更となる可能性がある。

＜令和6年度に活用した資金（各取組）＞

取組No	取組内容	導入量・ 台数	令和6年度の 事業費 (千円)	令和6年度に活用した資金額（千円）					事業費 に関わる 費用効率性 (円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融 機関や民間事 業者からの資 金等)	
【再エネ】 取組①	米子市水道局PPA 太陽光発電 （3 MW）【米子市】	①車尾水源地 ②戸上水源地	356,001,000	237,334,000	0	0	0	118,667,000	
【再エネ】 取組②	公共・民間施設PPA 太陽光発電 （1.4 MW）【境港市】	①境港市下水道 センター	0	0	0	0	0	0	
【再エネ】 取組③	荒廃した農地PPA太陽光発電 （9.6 MW）【米子市】	①大崎 ②葭津	24,116,200	16,077,000	0	0	0	8,039,200	13,434
【再エネ】 取組③	荒廃した農地PPA太陽光発電 （9.6 MW）【境港市】	①高松町五 輪松	10,848,000	7,232,000	0	0	0	3,616,000	12,917

地方債の種類	金額（千円）
該当なし	

【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】

再エネ等の電力供給量（A）

11.33

（％）

4,539,568

(kWh/年)

+

省エネによる電力削減量（B）

0.00

（％）

0

(kWh/年)

） ÷

民生部門の電力需要量（C）

40,081,000

(kWh/年)

=

11.33

（％）

【民生部門における取組状況】

民生部門の需要家		電力消費								熱利用	熱電供給	CO2 排出削減量 の合計 (t-CO2)	備考	
		需要家の 数量	需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	CO2 排出削減量 (t-CO2)			CO2 排出削減量 (t-CO2)
				内訳										
				自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書							
民生・家庭	戸建住宅							0					0	
	その他							0					0	
民生・ 業務その他	オフィス ビル							0					0	
	商業施設	2	548,000					0					0	
	宿泊施設							0					0	
	その他							0					0	
公共	公共施設	595	38,010,000	4,346,054	193,514			4,539,568		2,628			2,628	
	その他	4	1,523,000					0					0	鳥取県（1） 境港管理組合（3）
合計			40,081,000	4,346,054	193,514	0	0	4,539,568	0	2,628	0	0	2,628	

【令和6年度までの新規再エネ導入量（kW）】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	431	272							703

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
該当なし				

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	(株)山陰合同銀行米子支店	1	A	
2	境港さかなセンター	1	B	令和6年7月30日に事業を停止し破産申請を提出した。後継の事業者は未定であり供給先からの削除も検討する。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設（米子市、境港市）	595	A	
2	夢みなとタワー	1	A	
3	境夢みなとターミナル	1	A	
4	夢みなと公園	1	A	
5	境港公共マリーナ	1	A	

< 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

■取組①：米子市水道局PPA 太陽光発電（3 MW）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				工事		運用				
	目標値	単年度	0	0	0	0	3,000	0	0	0	0
	(単位:kW)	累計	0	0	0	0	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
状況	工程				工事		運用				
	実績	単年度	0	0	0						
	(単位:kW)	累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、実施事業者を選定し、太陽光発電設備及び蓄電池の設置工事に着手した。ケーブル類の部材が納期遅延することに伴い、一部の作業を令和7年度に繰り越すこととなったが、この繰越分については令和7年10月末頃には完了予定である。
------------	--

■取組②：公共・民間施設PPA 太陽光発電（１．４ MW）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			工事				運用			
	目標値	単年度	0	350	350	350	350	0	0	0	0
	(単位:kW)	累計	0	350	700	1,050	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
状況	工程			工事				運用			
	実績	単年度	0	346	0						
	(単位:kW)	累計	0	346	346						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、境港市下水道センターに太陽光発電設備を設置するよう進めていたが、部品供給の遅延により年度内の完工が難しいことから、令和7年度へ繰越した。また、令和5年度に太陽光発電設備を設置した米子市の淀江どんぐりこども園、伯仙地区農業集落排水施設、境港市の境港市学校給食センターにおいては、令和6年4月から電力供給を開始した。
------------	---

■取組③：荒廃した農地PPA太陽光発電（９．6 MW）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			工事				運用			
	目標値	単年度	0	2,400	2,400	2,400	2,400	0	0	0	0
	(単位:kW)	累計	0	2,400	4,800	7,200	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
状況	工程			工事				運用			
	実績	単年度	0	85	272						
	(単位:kW)	累計	0	85	357						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、米子市大崎、葭津、境港市高松町五輪松の荒廃農地に、低圧の太陽光発電設備（計272kW）を導入した。電力の供給については、令和7年5月から開始する予定。
------------	--

■取組④：非FIT バイオマス発電・米子市クリーンセンター

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		運用								
	目標値	単年度	560	0	0	0	0	0	0	0	0
	(単位:kW)	累計	560	560	560	560	560	560	560	560	560
状況	工程			運用							
	実績	単年度	0	498	467						
	(単位:kW)	累計									

令和6年度の取組概況	米子市クリーンセンターで発電された再エネ（バイオマス発電）を、既存の電力系統による自己託送によって、令和5年4月から米子市の公共施設（下水道：皆生処理場及び内浜処理場）へ電力供給を開始しており、その後大きな問題なく供給を行っている。
------------	--

■取組⑤：米子市水道局太陽光発電蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				工事	運用					
	目標値	単年度	0	0	0	0	7,000	0	0	0	0
	(単位:kWh)	累計	0	0	0	0	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
状況	工程				工事	運用					
	実績	単年度	0	0	0						
	(単位:kWh)	累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、実施事業者を選定し、太陽光発電設備及び蓄電池の設置工事に着手した。ケーブル類の部材が納期遅延することに伴い、一部の作業を令和7年度に繰り越すこととなったが、この繰越分については令和7年10月末頃には完了予定である。
------------	--

■取組⑥：再エネ需給調整蓄電池事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					工事		運用			
	目標値 (単位:kWh)	単年度	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0
		累計	0	0	0	0	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
状況	工程					工事		運用			
	実績 (単位:kWh)	単年度	0	0	0						
		累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、米子市内での設置場所の選定とともに蓄電池事業における収支計画、体制構築を検討した。今後、導入の方針が確定し次第、設置及び運用を順次実施していく予定としている（経済産業省の補助金を活用予定）。
------------	--

【省エネに係るもの】

■取組①：エネルギーデータプラットフォーム

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		構築			運用					
	目標値 (単位:kWh/年)	単年度	0	0	0	258,000	258,000	258,000	258,000	258,000	260,350
		累計	0	0	0	258,000	516,000	774,000	1,032,000	1,290,000	1,550,350
状況	工程		構築			運用					
	実績 (単位:kWh/年)	単年度	0	0	0						
		累計	0	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、ローカルエナジー予算にて、施設ごとの日時詳細データ表示やレポート出力機能にグループ分割の機能を追加した。併せて令和7年度事業についての仕様検討を実施した。
------------	--

< 民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組①：公用車の電気自動車への移行

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				運用						
	目標値 (単位:台数)	単年度	0	0	2	3	3	1	1	1	2
		累計	0	0	2	5	8	9	10	11	13
状況	工程				検討	運用					
	実績 (単位:台数)	単年度	0	0	0						
		累計	0	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、令和5年度から引き続き公用車におけるEV導入方策を検討した。カーシェアリングについては、実施可能性を検討するため、実施を想定してローカルエナジーにおいて独自にカーシェアリングを行うための専用アプリを開発し、社内実証試験を開始した。また、公用車のEV化については、充電設備の設置による既存電源設備への電力負荷に懸念が生じたため、EV車に限らずハイブリット車等の導入についても併せて再検討することとした。 令和12年度までに13台の導入を目指し、引き続き導入方法（購入あるいはカーシェアリング）について検討することとしている。
------------	---

■取組②：地域エネルギーデータプラットフォームの拡大（産業部門、運輸部門）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程							運用			
	目標値 (単位:事業所数)	単年度	0	0	0	0	0	10	10	10	10
		累計	0	0	0	0	0	10	20	30	40
状況	工程							運用			
	実績 (単位:事業所数)	単年度	0	0	0						
		累計	0	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	官民が連携して、地域エネルギーに関係するプレイヤーと情報を共有し、共創していく環境を醸成する。 令和8年度からシステム運用を開始する予定で、初年度は脱炭素先行地域対象施設のみでの運用を想定している。また、関係事業社数については、令和9年度から年間10社程度を予定している。
------------	---

■取組③：カーボンニュートラルに関する教育及び広報活動

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					実施 					
	目標値 (単位:学習数)	単年度	0	0	0	5	5	5	5	5	5
		累計	0	0	0	5	10	15	20	25	30
状況	工程			実施 							
	実績 (単位:学習数)	単年度	0	6	6						
		累計	0	6	12						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

令和6年度の取組概況	令和6年度は、境港市の小学校6校において環境学習を実施し、その中で脱炭素先行地域の取組を紹介した。 また、環境への取組に積極的な地域金融機関との対話や、全国的に再エネ推進に著名な団体主催のシンポジウムでの事例発表等を通して、脱炭素先行地域の取組を全国へ発信した。
------------	--

<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	75,000,000	58,322,000	58,322,000	58,322,000	112,658,000	0	0	0
	累計	0	75,000,000	133,322,000	191,644,000	249,966,000	362,624,000	362,624,000	362,624,000	362,624,000
実績	単年度	0	84,370,302	8,673,995						
	累計	0	84,370,302	93,044,297						

<個別KPI>

■指標①：水道施設への非常時再エネ電力供給時間（時間）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	0	72	72	72	72	72
	累計	0	0	0	0	72	72	72	72	72
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

令和6年度の実績詳細	令和6年度から太陽光発電設備及び蓄電池の設置工事に着手しており、工事が順調に進めば、早くて令和7年度内に完工となる予定。運用開始は令和8年度になるため、それまでは実績ゼロとなる。
------------	---

■指標②：荒廃した農地の活用面積（㎡）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	30,000	30,000	40,000	0	0	0	0
	累計	0	0	30,000	60,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
実績	単年度	0	984	3,724						
	累計	0	984	4,708						

令和6年度の実績詳細	令和6年度は、米子市大崎（1,196㎡）、葭津（1,387㎡）、境港市高松町五輪松（1,141㎡）の荒廃農地に、それぞれ低圧の太陽光発電設備を導入した。
------------	--

■指標③：新規エネルギー関連会社設立数（件）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	累計	0	0	2	2	2	2	2	2	2
実績	単年度	1	0	0						
	累計	1	1	1						

令和6年度の実績詳細	令和4年度に、エネルギー会社として「ごうぎんエナジー」を設立。もう1社の設立については、蓄電池事業会社の新規設立を検討中だが、特別な知見や物品調達、オペレーション等が必要なため、蓄電池会社としての収益性等、事業性評価を行った後に判断することとしている。
------------	--

<事業実施体制>

事業者名		調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
PPA事業（非FIT太陽光発電 PPA事業（オンサイト、オフサイト））	ローカルエナジー、ごうぎんエナジー	一般送配電事業者との系統連系協議を継続中	オフサイトPPAについて、目標達成に必要な候補地（荒廃農地）の確保ができていないため、現在複数の候補地の中から地権者交渉を進めている。
非FITバイオマス発電事業（一般廃棄物発電、消化ガス発電、地域新電力への供給）	米子市クリーンセンター、米子市内浜処理場	令和5年4月から自己託送を開始している。	令和5年4月から自己託送を開始し、電力の需給管理はローカルエナジーに業務を委託している。現時点において、大きな課題はない。
アグリゲーター事業（公共施設におけるエネルギーマネジメント運営小売電気事業）	ローカルエナジー	令和4年度から事業着手済	すでに実施しており、現時点において、大きな課題はない。
再エネ需給調整蓄電池事業（再エネ需給調整）	複数企業の出資により蓄電池事業を行う会社を新たに設立予定	一般送配電事業者との系統連系協議を継続中	米子市内において設置場所の候補地を選定中（経済産業省の補助金を活用予定）。

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）
米子市・境港市脱炭素先行地域推進協議会	有識者の意見を踏まえた計画提案書の見直し、事業の実施方針の決定等	令和6年度は、協議会を3回開催し、事業の進捗状況の確認、計画提案書変更の協議等を行った。
一般社団法人ローカルグッド創成支援機構	事業の成果を横展開するため、米子市及びローカルエナジーが加盟しており、情報共有を通じて脱炭素ドミノの拡大	米子市・境港市脱炭素先行地域推進協議会において、進捗状況を報告した。

<他地域への展開に関する取組>

■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

市報やHPでの広報に努めるとともに、境港市においては地元の小学生6年生全員を対象とした環境教育授業を実施したほか、県立境高等学校、島根大学等の学生に対しても脱炭素先行地域の取組を紹介した。
--

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス

令和6年7月、令和7年2月に行われた中国四国地方環境事務所主催の情報交換会に参加し、事業を進めていく上での課題やその対応方法等について自治体間で共有した。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ

該当なし

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信

該当なし

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

該当なし

■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

令和6年度の脱炭素先行地域周知活動として、ローカルエナジーにおいては、ローカルグッド創生支援機構主催の講演での登壇、大学での講演のほか、地域のプロスポーツチームであるガイナレ鳥取のサポナーマッチにおいて、脱炭素に関する情報が記載されたチラシの配布等を行った。また、カーシェアアプリの開発の完了に伴い、社内実証実験を開始した旨のニュースリリースを各所へ発表した。 山陰合同銀行においては、CO2排出量可視化ツール「ごうぎんecoln」のサービス提供開始などのニュースリリースを各所へ発表したほか、「GEA国際会議2024」で脱炭素先行地域の取組をプレゼンするなど、各所において広報や周知啓発を行った。その他にもごうぎんカーボンオフセットサポートローンの取扱やごうぎんエナジーでの非化石証書仲介事業などの取組を開始した。

■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

山陰合同銀行において、奥出雲町とカーボンニュートラル実現に向けた連携協定、飯石森林組合とJ-クレジットを活用したカーボンニュートラルに関する連携協定、益田市等との次世代自動車を活用したカーボンニュートラルの推進に関する連携協定、中国電力及びごうぎんエナジーとオフサイトコーポレートPPAに関する基本合意書をそれぞれ締結した。
--

■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開

山陰合同銀行において、鳥取県の「鳥取スタイルPPA」の優先交渉権者に選定され、県有施設への太陽光発電設備の整備を進めた。また、松江市及び中国電力とともに「脱炭素セミナー2024in山陰」を開催した。

■上記以外の他地域への展開に関する取組

該当なし

＜地方公共団体実行計画の策定又は改定状況＞【米子市】

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに"○"を記入し、策定期等を記載してください				
事務事業編	設定済(○年○月)	○	改定中(R8年3月改定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：				
区域施策編	設定済(○年○月)	○	改定中(R8年3月改定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：				
促進区域の設定	設定済(○年○月)		検討中(○年○月設定予定)	○	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	2023（令和5）年度から2025（令和7）年度まで
削減目標	2013（平成25）年度比69％削減
取組概要	省エネ（施設のLED化等）、再エネ（公共施設及び荒廃農地へのPPA導入等）

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	二酸化炭素排出量2013（平成25）年度比69％削減
太陽光発電設備を設置	PPAによる太陽光発電設備を公共施設及び荒廃農地に設置
公共施設の省エネルギー対策の徹底	新たに施設設備を導入する際や現在保有している施設設備等を更新する際には、脱炭素社会実現の視点から、エネルギー効率の高い施設設備の導入等により省エネルギー化を推進
公用車の電動車の導入	公用車のEV車等の次世代自動車の導入について、再生可能エネルギーの技術革新の状況を踏まえながら、屋外駐車場における充電器設備、カーシェアリング等の導入手法を検討
LED照明の導入	施設の改修時に合わせ導入を推進
再エネ電力調達の推進	太陽光発電設備を導入するとともに、既存の再エネ施設で発電される再エネを公共施設に供給

【区域施策編】

計画期間	2023（令和5）年度から2030（令和12）年度まで
削減目標	2013（平成25）年度比48％以上削減
取組概要	省エネ（省エネルギー化推進の情報発信等）、再エネ（事業所等の太陽光導入推進等）

施策分類	目標値
再エネの導入促進	地域の特色を活かした再生可能エネルギー発電システムの導入と普及促進等
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	省エネルギーの率先行動によるCO2排出量の削減及びホームページや市報を活用した省エネルギー化推進の情報発信等

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

令和7年度に地球温暖化対策実行計画・区域施策編を改定するため、促進区域設定方針についてはその際に改めて検討する予定

＜地方公共団体実行計画の策定又は改定状況＞【境港市】

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに"○"を記入し、策定期等を記載してください				
事務事業編	○	改定済(R5年3月)		改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由：				
区域施策編	○	設定済(R6年6月)		改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由：				
促進区域の設定		設定済(○年○月)		検討中(○年○月設定予定)	○

【事務事業編】

計画期間	2017（平成29）年度から2030（令和12）年度まで
削減目標	2013（平成25）年度比80％削減
取組概要	省エネ（学校のLED化）、再エネ（公共施設PPA、荒廃農地PPA）

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2,229t-CO2/年
太陽光発電設備を設置	公共施設PPA 600kW、荒廃農地PPA 1,600kW
公共施設の省エネルギー対策の徹底	学校のLED化、空調の電化
公用車の電動車の導入	100％
LED照明の導入	100％
再エネ電力調達の推進	太陽光発電の設置、地域新電力による地域で作られる再生可能エネルギーを使った再エネメニューの導入

【区域施策編】

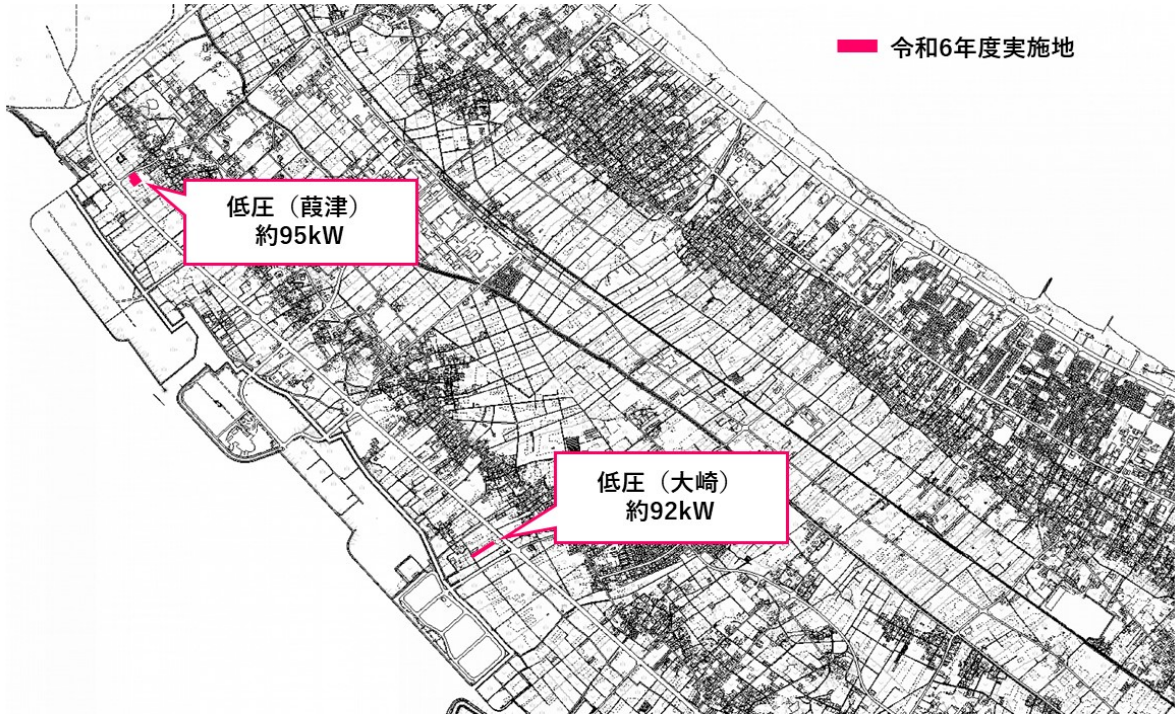
計画期間	2024（令和6）年度から2030（令和12）年度まで
削減目標	2013（平成25）年度比60％削減
取組概要	省エネ（製造業の高効率ヒートポンプやLEDの導入、家庭部門の省エネ家電や二重窓、新築の断熱性能向上）、再エネ（家庭及び事業所の太陽光導入）

施策分類	目標値
再エネの導入促進	22,774t-CO2/年削減、【太陽光】建物19Mhw/年（新築5割・既築1割）、土地5Mhw/年
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	住宅の省エネ促進、省エネ機器の導入、ごみの資源化・減量化、電動車の導入

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

促進区域の設定を行う予定はないが、脱炭素先行地域づくり事業において、市内の公共施設エリアや荒廃農地エリアに太陽光発電設備を設置する計画としており、港湾エリアや空港エリアについても脱炭素化の分科会や協議会で推進している。

＜進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真＞

進捗状況を明示したエリア図		今年度実績に係る写真	
	米子市上下水道局（車尾） 米子市上下水道局（戸上）	 	米子市上下水道局（車尾） 米子市上下水道局（戸上）
		 	低圧（米子市大崎） 低圧（米子市葭津）
			